	瘡 着	養補 償 請 求 書	認定番号	00-000	000						
	<i>"</i>	C 1110 DX 1017 14 1	請求回数	<b>∮○回(○○</b>	年〇〇月分)						
			請求年月日 令和	記載漏れ							
地方	公務員災害補	償基金 大阪府支部長 様	請求者の住所	が多いた							
	~~~ ~ <del>**</del> * 14	- PM 3- 3-+ 10 3 - 3 - 3	00市00町0	め、必ず 記載くだ							
	ト記の療養補	償を請求します。	> 10 -35 +2	<b>シャナル</b> 、 た		記載くた					
	ふ り が な おおさか たろう 氏 名 大阪 太郎										
-	この建立書による応差站側の弗田の巫領な。 に私任します										
1 4		委任者	で が の 氏名 		女圧しよう。						
補償費用の	上記委任に	基づき、この請求書による療		自己負担分							
受胃		<b>全性                                   </b>									
受領委任	受任者	の 医療機関等の名称				請求の場合 は、この欄					
任						は不要					
		氏 名(代表者名) <sub></sub>		- H		Ц					
2	- 所属団	体名 大阪府警察本部	所属部局名 (電話		0-0000)						
被関	氏 名		○○ <u>警察</u> 職 名			-					
災する	八	大阪 太郎	11 石		□令第1条職員						
職る		XI/X XXXI	負傷又は			1					
被災職員に関する事項	平成○○年	○○月○○日生(○○歳)	発病の年月日	令和○○	年○○月○○日						
3 🖥											
4	調 剤 費	内訳は「*11 調剤費請	求明細」欄記載のる	とおり	円	請求する療養補償の種					
		□訪問看護 内訳は「*12 訪問系	<b>旨護事業者の証明」欄記</b>								
5 7	看 護 料	年 月 日か			類ごとに金						
			日間	額を記載の							
		年 月 日ま <b>☑</b> 交通費	で <u>し口有</u> 口片i			上、8欄に					
6 #	多送費	<ul><li>✓ 欠 囲賃</li><li>○○から○○まで キロ</li></ul>		合計額を記							
	<i>y</i> & §	□その他の移送費	/·   / ₽ ■   L.  .	复○回	〇, 〇〇〇円						
7 ]	上記以外の療養費				円	<u>載</u> ください					
8 頻	· 養補償請求金額	記載漏れが	多いため、必ず		00,000円	1					
(:	3~7の合計額	記載くださ		<u> </u>		ļ					
					<del>                                     </del>	<b>–</b>					
<b>多</b>		□ 公金受取口座を利用する 個人番号	どちら	かにチェッ	クし、記	郵便局の					
9送金希望の場合	振込み	四八笛ヶ	載して	ください。		場合は、					
望	※公金受取口	□ 任意の口座を指定する				撮込を受けるため					
場	座利用もしく	振込先金融機関名	の支店名								
台	は任意口座指	○○銀行 ○(				(漢数字					
	定にチェック	口座番号 〇〇〇〇〇	■ 3 ケタ)、 □ ロ座番号								
	<b>学人 小田で</b>		並預金 預金   支店 名義者	大阪 太郎	凯	(7ケ					
_	送金小切手 その 他	銀行	支店 名義者			タ) を記入し					
	・C Vノ 他					てくださ					
*受	理	所属部局	任 命 権 者	基	金支部	٧١°					
-	した年月日)	年 月 日	年月	目	年 月 日						
→ :番4	ten	<b>少</b>		- 油中 - 分類		1					

月

日

円

## (注意事項)

1 請求者は、\*印の欄には記入しないこと。また、該当する□にレ印を記入すること。

月

日

2 「認定番号」の欄は、第1回目の請求においては、記入する必要はないこと。

年

- 3 「1 補償費用の受領委任」の欄は、診療に当たった医師若しくは医療機関等、調剤に当たった薬剤師若しくは薬局又は訪問看護を行った 訪問看護事業者に療養補償の費用の受領を委任しようとする場合にのみ記入すること。
- 4 「5 看護料」及び「6 移送費」については、訪問看護の場合を除き、費用の領収書又はこれに代わる証明書及び明細書を添付すること。
- 5 「7 上記以外の療養費」の欄には、入院料に食事代を含まない場合の食事料及び「3 診療費」に含まない療養に必要な治療材料の名称、数量及び費用を記入し、その領収書及び明細書を添付すること。
- 6 「\*10 診療費請求明細」、「\*11 調剤費請求明細」又は「\*12 訪問看護事業者の証明」の欄の記入に代えて同様事項を記載した医師、 歯科医師若しくは柔道整復師、薬剤師又は訪問看護事業者の証明書を添付してもよいこと。
- 7 「診療報酬点数表により計算できないもの」の欄には、金額及びその明細(例えば診断書料、入院室料差額等)を記入すること。
- 8 年月日の記載には元号を用いる。

*10	診療費請求明細	(	職員	氏名)									
傷	P	診	ア		年	月	日	診		年	月	日から	
病	7	<b>診療開始</b>	,		年	月		寮期間		年	月	日まで	
名	ウ	始日	イ		+	Л	F	間		+	Л	ньс	
初診	時間外・休日・深夜 回 点		ウ		年	月	日	診療	家実日数				日
再診	再   診療料   ×   回     外来診療料   ×   回     継続管理加算   ×   回     外来管理加算   ×   回     時   間   ×   回     休   日   ×   回     深   夜   ×   回	傷病の経過											
指導													
在	往 診 回   夜 間 回   深 夜・緊 急 回   在宅患者訪問診察 回	転帰	Ť	台癒	ŕ	年		月 転	医	中	止	死	Ċ
宅	その他				摘					1	要		
投 薬	薬剤 回   内服								て提出				
<i>&gt;</i> 10	麻毒回調基			(注	:) 治タ	素費を	自己	.負‡	担した。	易合	は、こ	0	\
注 射	皮下筋肉内 回   静脈内 回   その他 回			Ī	面に	医療機	) と 関	(薬	局や鏨	<b>经骨</b> 网	完の場	<b></b>	
処 置	回 薬 剤 回			-	下欄は	こ証明	を受	けて	てくださ	٠٧٧ <u>ة</u>			
手麻・酔・	回 薬 剤 回								に代え <sup>、</sup> 付して				
検査	回 薬 剤 回				ん。								
画診像断	回 薬 剤 回			ì	怡療	費以外	·で自	己1	負担し	) ځ	治療ホ	才料	
その他				P	冶療月	用の補	i装具		入院時の	の差	額室料	¥.	
入院	入院年月日 年 月 日   病・診・衣 入院基本料・加算   × 日間			異		ため、			されぞは担当者				
170	特定入院料・その他	食	:事	基準			円	×	日	間 間 間			
診療報	酬点数表により計算できるもの	合	計点	数	×	1点	<u>「</u> 京単信		Н	ie]			円
診療報	酬点数表により計算できないもの	診	断書	料、入隊	完室料	·差額等	į						円
	請求合計額											円	
	上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、診療に当たった医療機関に療養補償の費用の受領を委任する場合は不要です。)									賞の			
	年 月 日 診療機関の 名 称 医師の氏名												

*11 調剤費請求明細								(J	職員氏名)									
					交 付	名	称											
			療	機	関の	所在	地											
	当	医名		1. 2.										3. 4.				
訓	調剤期	間			年	月	F	カル	>		年	月	日ま	きで	日間	引 調剤3	実日数	日
<u>医</u>						処							方	調剤	:[]	調	削報酬 別	点 数
医師番号	処プ	5月	日	調	剤月日	医用	薬量	品 4 ・ <i>剤</i>	5 · 刊 型	規 ! •	格用	· 法	単 位 薬剤料	数量		調剤料	薬剤料	加算料
					•								点			点	点	点
		•			•													
					•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
		•			•													
処方せん受付回数 回 摘 要																		
調	調剤基本料(点)			時間	外加	算等	(点)				指導料(点	()			合計点数 点			
																合計金額		
上記の事項は事実と相違ないことを証明します。(この欄の記入は、調剤に当たった薬剤師に療養補償の 費用の受領を委任する場合は不要です。)																		
		•	年		月				4	所名			地 称					
										薬	剤師	5の氏						

*1	2 訪問	<b>才</b>	業者の記	正明	(職員氏名)							
傷	病名				(⇒灶田五⇒盆卅日日)							
傷	病の経過	1			_ (訪問看護期間) 年 月 日から							
	保健師業療法		看護師、	理学療法士、	作	年 月 日まで						
基本療養費	未炼伍		円×	口	円	訪問看護の回数 回						
養費			円×	□	円	指示期間						
(I)	准看護					指 年月日から 年月日まで						
•			円×	回	円	期 (特別指示期間)						
$(\Pi)$			円×	口	円	年月日から 年月日まで						
	加算		円×	□	円	主治医への直近報告年月日 年 月 日						
			(時	間)	円	訪問日						
	管理療	養費 円+	円×	日	円	1 2 3 4 5 6 7						
管		1	117	Н	1 1	8 9 10 11 12 13 14						
管理療養費	管理療	養費の加算	<b>〕</b>		円	15 16 17 18 19 20 21						
食費					1 1	22 23 24 25 26 27 28						
					円	29 30 31						
桂	報提供					提供した情報の概要						
	養費				円	情報提供先の市区町村名						
A	ーミナ				円	(備考)						
ル	_											
		死亡年月	日	年月	目							
合	計四三十二	₩		> 1- 11- T - 11- 1	円							
訓			医療機関の	つ名称及び主流	3医(	の氏名						
	医療機	関の名称										
	主治	医氏名										
				ヽことを証明し 頁を委任する場	す。(この欄の記入は、訪問看護を行った訪問看護 は不要です。)							
		年	月	日								
				(所	在	地						
		訪	問看護事業	美者の 名 代表者		称						
				(代表者	≰の♪	氏名						